

2013（平成25）年4月12日
京都大学野生動物研究センター長
幸島司郎

京都大学野生動物研究センター比較認知科学研究部門教授の公募

京都大学野生動物研究センターは、野生動物に関する教育研究をおこない、地球社会の調和ある共存を目的とする全国共同利用施設（共同利用・共同研究拠点）です。比較認知科学部門は、人間をそれ以外の動物と比較することで人間の心の進化的起源を明らかにする部門です。下記により、教授1名を公募いたします。広い視野に立って研究と教育を推進するとともに、研究センターの運営を担う方を望みます。

記

1) 応募の方法

次の書類をそろえ、2013（平成25）年6月7日（金曜日）午後5時まで（必着）
京都大学野生動物研究センター長 幸島司郎 宛に電子メールで送付してください。
kohshima*wrc.kyoto-u.ac.jp（*を@に置き換えてください）。

応募に必要な書類（下記の順番に配列したものを1つのPDFファイルにして送付してください）

1. 履歴書
2. 所属学会と活動歴、外部資金(科研費等)の受領歴、受賞歴
3. 研究論文（SCI ジャーナル論文）の目録（主要論文ただし20編以内の別刷を別ファイルで送付）
4. 研究論文以外の印刷公表物の目録
5. これまでにおこなってきた研究内容の要旨（2000字程度）
6. 本研究センターに採用された場合におこなう研究の主題とその目的・方法等の要旨（2000字程度）
7. 野生動物のフィールドワーク経験（研究・教育・実習等）、ならびに保全と福祉に関する活動歴
8. 推薦者（2名、ただしうち1名は必ず外国人）の氏名と連絡先

2) 選考方法と選考結果の発表

選考は、人事委員会の審議を経たうえで協議員会において決定します。
選考結果は、当該個人に関する結果のみを応募者にお知らせいたします。

3) 採用予定 2013（平成25）年9月1日ころ

4) 男女共同参画

京都大学は男女共同参画を推進しています。多数の女性研究者の積極的な応募を期待します。

5) 本研究センターの概要

本研究センターは、比較認知科学、動物園科学、保全生物学、人類進化科学、健康長寿科学の5部門と、ひとつの寄附研究部門（福祉長寿研究部門）からなっています。国内に3つの研究拠点をもっています。熊本サクチュアリ、幸島観察所、屋久島観察所です。また、海外に7つの研究拠点をもっています。ボルネオのダナムバレイ、タンザニアのウガラとマハレ、コンゴのカフジ・ビエガとワンバ、ガボンのムカラバ、ギニアのボッソウ・ニンバです。また、ブラジル、インド、マレーシア、ガーナ等の研究機関と覚書を結んで共同研究をしています。センターの運営は協議員会でおこない、センター長の諮問機関として連携協議会があります。大学院教育は、理学研究科生物科学専攻霊長類学・野生動物系としておこなっています。なお外国人学生には、4月と10月に入学する国際霊長類学・野生動物コースでの入試が用意されています。野生動物研究センターに関するその他の情報はホームページ(<http://www.wrc.kyoto-u.ac.jp/>)をご覧ください。

本件についての問い合わせ先（電子メールのみ）： 野生動物研究センター長 幸島司郎